

平成28年度使用中学校用教科用図書採択理由

種目	発行者	採択理由
1 国語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、国語に必要な力をバランスよく身につけられるようになっている。 ・教材を通して、言葉の力が身につくよう工夫されている。 ・全学年7つの単元と、文法、漢字、資料、付録からなり、「確認しよう」「読みを深めよう」「自分の考えをもとう」と段階的な課題構成になっている。
2 書写	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で、書くときの姿勢や筆使い、字形の整え方等を写真を交えて示している。 ・毛筆では、筆圧や穂先の動きを濃淡のある朱墨で示している。 ・ひらがなの字形が美しく整っている。 ・資料編が多く載せられ、日常の書式や書写で学習したことを活用するヒント等が掲載されている。
3 社会 (地理的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やグラフ、地図などの資料が本文の記述を補い、基礎的・基本的な知識や技能の定着が図れるように配慮されている。 ・見開き1時間ごとの構成で使用しやすく、学習課題も1時間ごとに提示され、生徒が学習意欲を高めるための工夫が見られる。 ・埼玉県の地理的事象には、最新の資料が多く記載されている。
4 社会 (歴史的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の始めに、小学校での既習内容を振り返るページがあり、歴史の大きな流れをつかむ工夫が見られる。 ・図やグラフ、イラスト、女性コラムなどの資料も見やすく配置されている。 ・1時間の学習活動が見開き1ページで完結する構成になっているため、生徒にとって学習の見通しと振り返りを行いやすくなっている。
5 社会 (公民的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な事例や小学校での既習内容を、単元の導入にいれるなど、生徒が興味・関心をもてるよう工夫されている。 ・見開き1ページごとに設定した学習課題について、本文や写真・資料等によって基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、確認によって学習内容を振り返り定着させるように構成されている。
6 地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・公民的分野にも適した地図や主題図を設けるなど、さまざまな場面で活用できるように、表現や構成に工夫が見られる。 ・生徒の地図への興味・関心が高まるよう、地域の概要がつかみやすいダイナミックな鳥瞰図や、地誌学習に適したわかりやすい資料図を豊富に用いている。 ・地図の色合いが鮮やかで全体的に見やすく、使いやすい。
7 数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの事象や日常生活と関連した題材を取り入れることにより、生徒の学習意欲を高めている。 ・スモールステップにより、基礎・基本を定着させている。 ・「数学マイノート」により、生徒が工夫してノート作成ができるよう配慮され、「学び合いのページ」では、数学的思考力や表現力を高めるよう工夫されている。
8 理科	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で、科学的に探求していく方法やその過程を示している。 ・写真が豊富で、理科の学習の仕方がわかるよう工夫されている。 ・「基礎操作」を実験・観察前に設け、基礎的な記述の習得が図られている。 ・章末の「学習内容の整理」で、大切な用語がコンパクトにまとまっており、生徒自身で基礎・基本の確認ができる。

9	音楽(一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・「音楽学習MAP」に学習指導要領の学習内容を明確に示し、歌唱、鑑賞、創作を関連づけて学習できるように工夫している。 ・「BINGO GAME」や「RHYTHM GAME」で、ゲームを通して基本的な知識の習得を図っている。 ・各学年に1つずつ「My Melody」「Let's Create」(創作教材)を設定している。
10	音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・教材ごとに目標を明示するとともに、学習のポイントが示され、生徒が主体的に学習に取り組める工夫がされている。 ・スモールステップで各楽器の基礎的な奏法が身に付くように工夫がされている。 ・楽器ごとに音色を聴くために関連した鑑賞教材が掲載されていて、表現と鑑賞の一体化の工夫がされている。
11	美術	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な資料を提示し、生徒が自分の思いを生かせる題材を取り上げている。 ・各題材の中で表現と鑑賞を関連させて、授業の流れに沿って展開できるような題材配列を工夫している。 ・学習のねらいを明確にし、末尾には生徒が自己評価できるように「学習の振り返り」を掲載している。
12	技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標を明確に示し、学習を振り返る場面も設けて、生徒が主体的に学習に取り組めるような構成になっている。 ・具体的な課題を示し、実践・体験的な学習活動や実践例を掲載し、状況に応じた学習活動が選べるようになっている。 ・実習の流れや手順などを、写真やイラスト・マークを用いて掲載している。
13	技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習では、豊富な実習例を単品で取り上げ、さらに「プラス1」を提示し、組み合わせで1食分の献立として実習できるようにしている。 ・実習の前には、基礎的・基本的な事項を小学校の履修内容から確認することができるようにしている。 ・実物大の写真が多く取り入れられており、中学生がイメージしやすくなっている。
14	保健体育	学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識の習得のために、学習の目標を示し、本文に即した資料を使って学習活動を進めるようになっている。 ・各章の扉に小・中・高等学校の学習内容の系統性が明記され、習得した知識を活かして、思考力・判断力等の育成を図る工夫が見られる。 ・章末に「探求」、言語能力、読解力を育成するために「コラム」が設けられている。
15	外国語	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能のバランスが良く、考えながら統合的に行う活動がある。 ・マララさんのスピーチなど、平和を題材にしながらも生徒が興味を持ちやすい内容となっている。 ・「できるようになったこと」のリスト(CAN-DOリスト)を活用し、單元ごとに、見通しと振り返りを生徒自らで行える工夫がされている。